

令和7年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立谷戸第二小学校

●全国学力学習状況調査(小学校第6学年)

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	【資料1】を読み返して言葉の変化について自分が納得したことを、【資料2】【資料3】【資料4】に書かれていくことを理由にしてまとめて書く。	45.8	・話し手の考え方と比較しながら自分の考えをまとめることができている。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付いたり、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉えたりすることができている。	全国平均や都平均と比べると、大体の項目において下回っている。漢字を文の中で正しく使う問題、最終の問題は正答率が低く、無解率が高い。最終問題の無回答については時間配分が上手くできなかったことが理由と考えられる。漢字については、意味を理解したうえで文章のなかで使いこなせるようになる指導の工夫が必要である。また、読解力不足による誤解答や無回答も多いため、継続した読書指導にも取り組む必要がある。
	【話し合いの様子】の田中さんの発言の空欄Aに当てはまる内容として適切なものを選択する。	47		
	【資料3】を読み、【木村さんのメモ】の空欄イに当てはまる内容として適切なものを選択する。	53		
	【ちらし】の下線部イを、漢字を使って書き直す。(あつい日)	53		
算数・数学	示された資料から、必要な情報を選び、ビーマン1個とブロッコリー4個の重さを求める式と答えを書く。	63.9	グラフからのデータの読み取り方法、図形領域の基礎的な知識、また2項の数量関係の理解については、概ね正答率が高く、無回答率もほとんどないことから、基礎的な力が身に付いているといえる。	全国平均や都平均と比べると、大体の項目において下回っている。特筆すべきは分数の計算能力。通分をして解を求めたり、約分をして共通単位分数を求めたりする力が不足している。過学年の学習内容を定着させ、加減と乗除の方法の違いを身に付けさせる必要がある。
	示された平行四辺形をかくために、コンパスの開く長さ書き、コンパスの針を刺す場所を選ぶ。	45.8		
	$3/4 + 2/3$ について、共通する単位分数と、 $3/4$ と $2/3$ が、共通する単位分数の幾つ分になるかを書く。	15.7		
	$1/2 + 1/3$ を計算する。	50.6		
理科	アルミニウム、鉄、銅について、電気を通すか、磁石に引きつけられるか、それぞれの性質に当てはまるものを選ぶ。	12	・学習した知識を基に、実験の方法を発想し、表現することができている。 ・決められた条件を基に、考察して問題を解決している。	・複数の条件を併せて考えるためには、条件を整理したり、既習の実験と関連させて考えたりできるようにする。 ・生物教材については、ICTを活用して映像で実験の様子を観察したり、典型例を基に考えたりして、気候や個体差に関わらず確実な理解をできるようにする。
	ヘチマの花のおしべとめしべを選び、受粉について書く。	48.2		
	ヘチマの種子が発芽する条件を調べる実験において、条件を制御して解決の方法を選ぶ。	43.4		
	レタスの種子の発芽の結果から、てるみさんの気づきを基に見いだした問題について書く。	24.1		